

平成 27 年度 事業報告書

大阪ペピイ動物看護専門学校

重点目標・計画

本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を総括し、達成できなかった目標や計画は、今後の改善方を策定した。

	重点目標・計画	総括	今後の改善方策
1	学校中期計画の策定	平成 28 年度から認定動物看護師の公的資格化を目指す平成 31 年度までの中期計画を策定し、中期計画に沿った学校運営と教育活動に取り組む。	
2	学内規程の整備	学校運営や教育活動等に必要な最低限の規定は整備できたが、今後も必要に応じて規程の整備に取り組む。	
3	危機管理マニュアルの整備と防災訓練の実施	防災マニュアルは整備できたが、予定していた教職員の防災訓練と食糧等の備蓄ができなかった。 また、学校飼育動物のフード等は、新日本カレンダー株式会社ペピイ事業部により提供されることが決まった。	新学期オリエンテーションや講師会において、防災マニュアルについて周知徹底し、平成 28 年度は 10 月 25 日を防災訓練日とし、全学的な防災訓練を実施するとともに食糧等の備蓄を行う。
4	平成 26 年度に導入した「動物看護師養成高位平準化コアカリキュラム」の完成	平成 27 年度に完成年度を向えたコアカリキュラムについては、定められた授業時間を確保し予定していた授業科目を開講できた。	
5	離脱者を 1 年 14 名 (10%)、2・3 年 4 名 (3%)、全体 18 名 (6%) 以下に防止	1 年 12 名 (8%)、2・3 年 3 名 (2%)、全体 15 名 (5%) の離脱となり、今年度の目標を達成した。引き続き組織的に離脱者防止に取り組んでいきたい。	
6	動物看護師統一認定試験 100% 合格	116 名受験、116 名合格、合格率 100% を達成した。全国平均合格率 86% と比べて高い合格率となった。	
7	就職決定率 97% 以上達成	卒業 116 名、就職希望 111 名に対して 109 名内定、就職決定率 98% と目標 97% 以上を達成した。未内定者には引き続き個別サポートを行う。	
8	新入生 150 名以上確保	年々早期化する進学活動に対して、高校 1・2 年から学生募集活動を積極的に行ったが、新入生 128 名、目標達成率 85% に留まった。	高校 1・2 年を対象にした募集プログラムを強化することによって、早期化する進学活動に対応した学生募集を行い新入生 160 名確保を目指す。

学校行事

前年度に引き続き、ペピイ祭と体育祭、倉吉研修、大分サファリ研修を実施したほか、1月31日(日)に20周年記念祝賀式と合同同窓会を執り行った。

平成27年4月2日(木) 入学式

平成27年6月27日(土) ペピイ祭

平成27年6月29日(月)～7月7日(火) 倉吉研修(動物看護福祉学科2年生が4泊5日で実施)

平成27年11月13日(金) 体育祭

平成28年1月31日(日) 20周年記念祝賀式・合同同窓会(ホテル阪神)

平成28年3月13日(日)～18日(金) 大分サファリ研修(1年生がクラス毎に2泊3日で実施)

平成28年3月24日(木) 卒業式

課外行事

平成26年度からオーストラリアの動物関連施設において実施している海外研修は9名の学生が参加し、平成21年度から北海道津別町で実施しているファームステイ研修は14名の学生が参加したほか、本年度初めて山梨県清里高原で酪農と農業体験、森林保全活動等の研修を実施し12名の学生が参加した。また、大阪動物愛護フェスティバルには毎年多くの学生がボランティアとして参加している。

平成27年8月1日(土)～7日(金) オーストラリア研修

平成27年8月16日(日)～22日(土) 北海道ファームステイ研修

平成27年8月17日(月)～22日(土) 清里研修

平成27年11月8日(日) 大阪動物愛護フェスティバル

学籍

1. 在籍者数(平成27年4月1日)

平成26年度の1年生が30名退学等で離脱したことが影響して、2年に進級した学生が115名となったため、収容定員に対する充足率81%、前年度比87%と大幅に減少した。

学科名	修業年限	収容定員	1年	2年	3年	在籍者数	定員充足率	前年度比
動物看護学科	2年	240	109	86		195	81%	83%
動物看護福祉学科	3年	120	33	29	33	95	79%	97%
合計		360	142	115	33	290	81%	87%

2. 学籍異動

前年度の離脱者が在籍者の10%、34名となったのを受け、組織的なサポート体制の整備が必須となり、本年度から離脱者防止プロジェクトを設置して全学的に取り組んだ。

本年度のサポートとして、数学と生物の基礎を学ぶ総合学習を新たに授業科目として設け、基礎学力の低い学生に早期に個別学習サポートを行うとともに、成績評価方針を定める等、1年を通して離脱者防止に取り組んだ結果、退学・除籍を合わせた離脱者は在籍者の5%、15名、前年比44%まで減少した。

学年	離脱者数	在籍者比	前年比
1年	12	8%	40%
2年	2	2%	50%
3年	1	3%	—
合計	15	5%	44%

教育活動

1. コアカリキュラム

平成 27 年度に実施される動物看護師統一認定試験から「動物看護師養成高位平準化コアカリキュラム」の履修が受験資格となるため、本校では平成 26 年度からコアカリキュラムを導入し、本年度で完成年度を迎えた。

コアカリキュラムは授業時間数が 2,400 時間と旧カリキュラムに比べ 20%以上増えるため、1 日の授業時間を 5 時間から 6 時間に増やし、長期休暇を短縮して授業時間を確保した。

2. 動物看護師統一認定試験対策講座

動物看護学科は 2 年後期から、動物看護福祉学科は 3 年前期から試験対策講座を開講し過去問題を繰り返し学び、学内模擬試験と合わせ全ての問題を詳しく解説することによって知識の定着を図った。

また、成績不良者に対して全日本獣医師協同組合の教育委員による特別補講を 12 月に 4 回行い、試験直前講座では学内模擬試験で正答率の低い分野の補講を行う等、学校として計画的に試験対策を行った。

3. 特別授業

動物業界等で活躍している方を講師に招き特別授業を開講した。

平成 27 年 7 月 18 日(土) 動物愛護社会化推進協会理事 今西乃子先生「命の授業」

平成 27 年 9 月 30 日(水) 日本獣医師会理事 細井戸大成先生「認定動物看護師制度の今後」

平成 28 年 1 月 16 日(土) 獣医師 船津敏弘先生「災害派遣獣医療チーム(VMAT)」

4. 教育懇談会

本校の教育理念や教育活動、学生指導、就職サポート等について保護者に理解いただき、学校と保護者が連携して学生の支援を行うことを目的に、11 月 28 日に 47 名の保護者が参加して第 1 回教育懇談会を実施した。教育懇談会では全体会とクラス会、希望者のみ個別面談を行った。

5. 継続教育プログラム

卒業後のスキルアップを支援する目的で年間 9 回開講し、総参加者 292 名、平均 32 名の現役動物看護師が受講した。平成 23 年度より(株)ペピイが企画・運営している。

6. 研修

本校の教育力と学生指導力を向上させることを目的に、学校主催の教職員対象研修会を実施した。また、研修等の助成制度として「個人研究費規程」を定め、教職員が学会やセミナー等の外部研修へ参加することを推奨している。

平成 27 年 7 月 17 日(金) 大阪府獣医師会長 佐伯潤先生

大阪市獣医師会会長 細井戸大成先生

「獣医師会の事業内容・事業計画」

平成 27 年 8 月 3 日(月)・5 日(水) 臨床心理士 江戸道先生 「発達障害」

平成 27 年 8 月 17 日(月) 神戸親和大学大学院教授 廣岡義之先生 「教育原理」

平成 28 年 2 月 20 日(土)・21 日(日) ペピアカデミックフェスタ

資格

1. 認定動物看護師資格(動物看護師統一認定機構認定)

今年で 4 回目となった動物看護師統一認定機構の統一認定試験は、116 名が受験し 116 名全員が合格、合格率 100%を達成した。全国平均合格率 86%を大きく上回った。

これで 4 回の平均合格率は 98%となり、全国平均合格率 80%に比べ 4 年連続で高い合格実績となった。

受験	合格	合格率	全国平均 合格率
116 名	116 名	100%	86%

2. 動物看護師以外の資格

本校が課外でトリマー講座やドッグトレーナー講座、Word・Excel 講座を開講して資格取得を支援しているほか、教育振興会が合格者に受験料と受講料の一部を補助する制度を利用して、多くの学生が認定動物看護師以外の資格を取得して卒業している。

トリマー2 級	日本動物専門学校協会認定	12 名
ドッグトレーナー2 級	日本動物専門学校協会認定	47 名
ペット栄養管理士	日本ペット栄養学会認定	12 名
愛玩動物飼養管理士 2 級	日本愛玩動物協会認定	2 名
動物愛護社会化検定基礎級	動物愛護社会化推進協会認定	111 名
マイクロソフトオフィススペシャリスト	マイクロソフト認定	11 名

就職

1. 就職状況

本年度の卒業生 116 名に対して、クラス担任と就職委員が連携して早期から就職活動の支援を行った結果、過去 5 年の平均就職率 95%に比べ 98%と高い就職率となった。

学科名	卒業者数	就職希望者数	就職決定者数	動物病院就職者数	就職率	前年度就職率
動物看護学科	84	82	80	79	98%	96%
動物看護福祉学科	32	29	29	29	100%	100%
合計	116	111	109	108	98%	96%

2. 求人件数

111名の就職希望者に対し、求人件数は404件と前年に比べ3%微増した。

	求人数	前年度比
動物病院	389	104%
動物病院以外	15	75%
合計	404	103%

3. インターン実習

第1回インターン実習は、動物病院で就業体験をすることによって課題を把握した上で卒業まで目的意識を持って授業に取り組むという教育的側面に加え、インターン実習先の動物病院から内定を獲得するという目的で実施している。今回のインターン実習先の動物病院への内定獲得率は46%となった。

第2回インターン実習は、動物看護師統一認定試験後の3月に実施した。内定者は内定先動物病院でインターン実習を行い、未内定者は就職活動に取り組んだ。

第1回 平成27年6月29日～7月12日(10日間)

第2回 平成28年3月7日～3月20日(10日間)

4. 就職支援プログラム

自己分析、履歴書の添削、動物病院見学やインターン実習時のマナーと心構え、インターン実習振り返り、未内定者支援、社会人準備等のキャリアデザインセミナー8回開催した。

また、32動物病院の採用担当者を招いて学内で開催する就職セミナー等の支援プログラムにより学生の就職活動を支援した。

5. 保護者向け就職セミナー

本校の就職支援体制とプログラム等について理解いただき、親としてどのように子供の就職活動を支援するか考えることを目的に、4月25日に初めて保護者向け就職セミナーを開催した。セミナーには15名の保護者が参加し、セミナー終了後は希望者のみクラス担任と個別面談を行った。

学生募集

1. 学生募集活動

オープンキャンパスを年間72回開催し、既卒37名、3年193名、1・2年158名、合計388名が参加した。春・夏・冬期休暇に開催した一日に多くの授業を体験できるオープンキャンパススペシャルに2年生が多く参加したため、前年に比べ参加者数は17%増加した。保護者を含めて1回平均参加者は7.5名となり

前年平均 5.3 名に比べ増加した。

オープンキャンパス以外では、高校で開催される進学ガイダンス 113 校、多くの学校が参加してブース形式で行われる会場進学ガイダンス 8 会場に参加したが、高校訪問は行わなかった。

2. 入学者数(平成 28 年 4 月)

年間を通して学生募集に取り組んだが、新入生は前年の 139 名から 11 名(8%)減少し 128 名となった。入学定員に対する充足率は 80%となった。

学科名	修業 年限	募集 定員	入学者数	定員 充足率	前年度比
動物看護学科	2 年	120	87	73%	82%
動物看護福祉学科	3 年	40	41	103%	124%
合 計		160	128	80%	92%

施設・設備

平成 27 年度の施設・設備計画通り、夏期休暇中に第 1 校舎女子トイレの改修工事を行い、3 月に第 2 校舎 3 階学生ホールに新しい机と椅子を入れた。

教育振興会

教育振興会は、学校の教育目標達成のために必要な事業を援助し、また会員相互の親睦を図ることを目的に平成 21 年度から活動を始めた。

6 月に開催された役員会・総会では、以下の教育・課外活動補助をすることが決定された。

動物用生体モニター寄贈

資格取得受験料・受講料補助

キャリアデザインセミナー講師費・履歴書添削費補助

卒業記念品補助

体育祭昼食費補助

大分研修食費補助

ニュースレター発行